

“ふじのくに”^{しみん}士民協働 施策レビュー結果

1 基本情報

政策	政策6 多彩なライフスタイルの提案		
政策の柱	6-1 魅力的なライフスタイルの創出		
議論した施策	(4) 移住・定住の促進		
実施日／班名	9月8日(土) 第2班	担当部局名	くらし・環境部政策監 (移住・定住担当)

2 施策改善提案

統計やデータを活用し、年代や性別、家族構成など「ターゲット」を絞り込むことは、市町や地域、個人等と連携していく基礎となるものであるため、戦略的に取り組むことが必要。

県は、各種情報のマップ化や催事スケジュールの一覧化をすすめ、多様な主体と連携した情報発信を図る必要がある。

- 伊豆、東部、中部、西部4地域の特色を踏まえたライフスタイルの提案や、年代、家族構成、収入など「ターゲット」に合わせた移住プランをまとめ、体系的な情報発信を行う。
- 潜在的移住希望者には、従来型ではない新しい手法を検討し、市町・地域と一体となったアプローチを行う。
また、静岡県の魅力が多くの人目に触れるような情報発信が必要。
- 移住希望者に対しては、市町等と連携し住居や仕事、子育て支援、介護・福祉支援など、個々のニーズに合わせたきめ細かな情報発信を行う。
- 市町と連携し、空き家等のマッチングを図る。
- 市町、地域と連携し移住体験プログラムの実施及びその情報発信を行う。